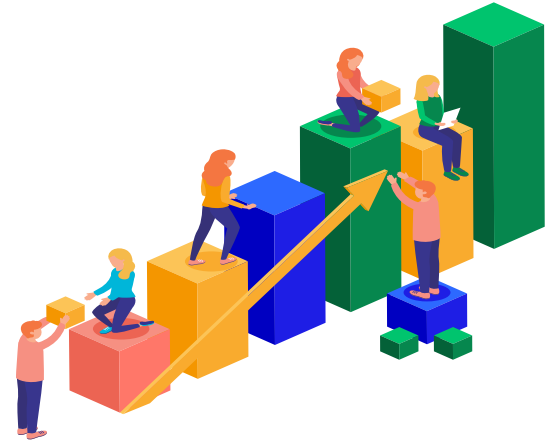


引き続き存在する投資機会

世界経済

適温経済の恩恵

緩やかでバランスのとれた経済成長は、インフレや金利上昇に対する懸念を後退させ、債券市場のプラス材料になると予想されます。



アジア株式

良好なファンダメンタルズ

地政学リスクの不透明感は解消されつつあります。バリュエーションが割安になる中、アジア各国・地域のファンダメンタルズは概ね良好であり、魅力的な投資機会があると見ています。

アジア債券

守りから攻めの姿勢へ

FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ、米ドル高、米中貿易摩擦などを背景に、2018年はアジア債券にとって厳しい年となりました。

アジア各国・地域のファンダメンタルズは良好と

見られますが、市場はアジア債券に対して悲観的になり過ぎていると考えられます。

2019年のアジア債券は、金利、クレジット、通貨において、豊富な投資機会があると見ています。



※マニユライフ・アセット・マネジメントは、カナダのグローバル金融サービス企業であるマニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションの資産運用ビジネス部門です。

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます)が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資商品の推奨を目的としたものではありません。
- 当資料記載のデータや見通し等は、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報をもとに作成しておりますが、正確性、適時性を保証するものではありません。
- 当資料の内容およびコメントは資料作成時点における経済・市場環境等について当社の見解を記載したもので当該見解は予告なく変更される場合があり、将来の経済・市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 各指数に関する著作権等の知的財産、その他一切の権利は、各々の開発元または公表元に帰属します。
- 投資信託のお申込みの際は、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)で商品内容をご確認の上、ご自身で投資のご判断をお願いいたします。
- 当資料に関する一切の権利は、引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製はできません。

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第433号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会